

令和7年度 小・中学校人権教育研修C 実施要項  
(在日外国人教育)

- 1 目的 外国にルーツのある子どもたちの人権をめぐる現状やヘイトスピーチ解消法を踏まえ、多文化共生と人権尊重の観点に立った在日外国人教育を進めるために、学校の果たす役割について認識を深め、違いを認め合い共に育つ学校づくりのための具体的な取組みについて考える。
- 2 対象 小・中学校、義務教育学校の教職員 各市町村1名以上

## 3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	8月25日(月) 14:00~17:00	大阪府における在日外国人教育の現状と課題 実践発表 在日外国人が経験するマイクロアグレッション (気づきにくい偏見・差別)について学ぶ 〔講義・実践発表〕	大阪府教育庁 指導主事等 府内小・中学校教職員 一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪) 研究員 朴利明
2	a コース 10月30日(木) 14:00~17:00	大阪コリアタウンに学ぶ 〔所外見学・講義〕	NPO法人 コリアNGOセンター 代表理事 郭辰雄 他
	b コース 11月17日(月) 14:00~17:00	多文化共生の取組みに学ぶ ー多様な文化的背景を持つ子どものアイデンティティの育成をめざしてー 〔授業見学・実践発表〕	府立門真なみはや高等学校 教職員等

- 4 会場 第1回 大阪府教育センター(大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882)

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m  
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m  
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 第2回(aコース) 生野コリアタウン周辺及びひくのコーライズパーク(大阪市生野区桃谷5丁目5番37号)

JR環状線・OsakaMetro千日前線・近鉄線「鶴橋」駅下車、南東へ約900m

- (bコース) 府立門真なみはや高等学校(門真市島頭4丁目9番1号)

京阪本線「大和田駅」駅下車、京阪バス「門真団地」下車、東北へ200m  
JR東西線・学研都市線「住道駅」下車、近鉄バス「下馬伏」下車、西へ800m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。  
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。  
(3) 大阪府教育センター及びその他の研修会場に、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。  
(4) Plantで受講申込みする際、第2回の希望コースの研修ページから申し込むこと。  
(5) (受講決定後～当日) Plantで、事前連絡や課題等がないか確認すること。

- 6 担当室 人権教育研究室

令和7年度 小・中学校人権教育研修C シラバス  
(在日外国人教育)

## 1 目的

外国にルーツのある子どもたちの人権をめぐる現状やヘイトスピーチ解消法を踏まえ、多文化共生と人権尊重の観点に立った在日外国人教育を進めるために、学校の果たす役割について認識を深め、違いを認め合い共に育つ学校づくりのための具体的な取組みについて考える。

## 2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期	○								○				○		○
第1期															
第0期															

## 3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	大阪府における在日外国人教育の現状と課題	大阪府の在日外国人教育の現状と課題について理解する。	講義を通して、ヘイトスピーチに関する法律や府の条例等を踏まえ、大阪府における在日外国人教育の現状と課題について学ぶ。	<b>事前課題</b> 人権教育リーフレット「韓国・朝鮮につながる子どもの人権①②」、「帰国・渡日の子どもたちの教育①②③」、「マイクロアグレッション」、「アンコンシャス・バイアス」を読んでおく。
	在日外国人教育を進めるために	<ul style="list-style-type: none"> <li>在日外国人教育を進める際に大切にしたい観点や、教職員に求められる役割について認識を深める。</li> <li>マイクロアグレッションや、その背景にある在日外国人の人権に関わる課題について理解し、その解決のために学校でできることについて考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践発表を通して、違いを認め合い共に育つための在日外国人教育の具体的な取組みについて学ぶ。</li> <li>講義を通して、マイクロアグレッションの問題性について、差別の現状を踏まえて理解を深め、学校において互いの違いを尊重できる力を育むためにできることを考える。</li> </ul>	
2	大阪コリアタウンに学ぶ (aコース)	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国にルーツのある子どもの支援や多文化共生教育の在り方について認識を深める。</li> </ul>	コリアタウンを訪問し、在日韓国・朝鮮人の置かれた現実や歴史・文化・生活等について学び、学校での取組みにどう活かすかを考える。	
	多文化共生の取組みに学ぶ (bコース)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修を通して学んだことをもとに、多文化共生と人権尊重の観点に立った在日外国人教育の推進について展望を持つ。</li> </ul>	高等学校における多様な生徒たちの文化的・言語的背景を尊重する取組み等を見学し、外国にルーツのある子どもたちのアイデンティティの確立に向けた実践について学ぶ。	